

そうたん

Episode 13

今回は特別版!!総合学科発表会で1年間の取組について発表を行いました!

ありあけ新世高校の1年間のキャリア教育の成果を発表する場として、毎年12月に総合学科発表会を実施しています。「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」における取組を、他校の生徒や先生方、地域や保護者の方々にお伝えしました。

ありあけ新世マスコット
キャラクターありんぼ

令和5年度 総合学科発表会

令和5年12月19日(火)

みやま市総合市民センターMIYAMAX



司会(放送部)

総合学科発表会の3つの目的

- ・キャリア教育の成果を発表し、評価を受け、「日本一の総合学科高校」を目指します!
- ・発表を聞き、進路実現へ向けて全校生徒が学習に取り組む意欲をさらに高めます!
- ・本校の特色ある活動を地域に発信します!

開会行事

副実行委員長の開会の言葉で、「令和5年度総合学科発表会」が始まりました。今年度は、地域や保護者の方々にも観覧いただけのようにしました。実行委員長(産社・総探委員長)の挨拶では、総合学科発表会の3つの目的などを伝えました。



開会の言葉(副実行委員長)



実行委員長挨拶

3年間のキャリア教育

ありあけ新世高校の3年間を通してのキャリア教育について説明しました。各年次の代表者が、それぞれの年次の「産業社会と人間」、「総合的な探究の時間」における取組の概要や活動を通して身に付いた力、本日の発表内容などを伝えました。



ライフプラン(1年次)

1年次は、「自分史」や「生活史」、「ようこそ先輩」などの学習を通して、働くことの意義、自分の将来の働く姿やワークライフバランスなどを考えました。そのまとめとして、「ライフプラン」の作成・発表を行いました。発表会では、3名の代表者が「ライフプラン」を発表しました。



取り入れ、
業界を盛り上げる!

ホテルのフロント
クラークを目指します!



英語での掛け合いを入れました!

国境なき医師団に入り
活動します!



紛争地で
看護師



令和5年度 総合学科発表会

医療には
国境が
あってはならない



国連職員

機関に所属し、世界
的に問題解決に貢献

国連職員になります!

ありがとうございました!

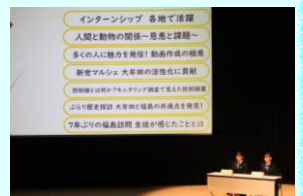


定時制4年の先輩の発表や、30歳になった本校卒業生の先輩からのメッセージもあったんだよ!

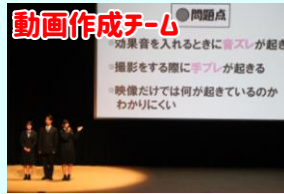
ありあけ新世マスコット
キャラクターありんぼ

課題研究・インターンシップ報告 (2年次)

「SHINSEI NEWS ZERO」が始まりました！2年次は興味・関心、進路目標に応じてグループまたは個人で課題研究に取り組んできました。グループ研究では「福島復興支援」をテーマに、5つのグループに分かれて研究を行いました。また、就職・公務員希望者は夏に実施したインターンシップについて報告しました。



インターンシップ報告
インターンシップでは、職場の雰囲気やコミュニケーションの大切さ、社会人としてのマナーなどを学びました。



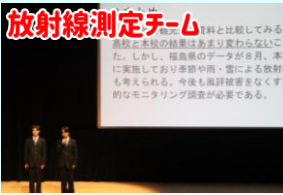
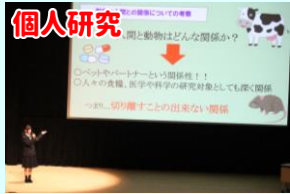
動画作成チーム
問題点
効果音を入れるときに音ズレが起き、撮影をする際にズレが起きる。映像だけでは何が起きているかわかりにくい。

動画作成チームは、音ズレや手ブレ、映像だけで伝えることの難しさなどの問題点の解決をテーマに研究に取り組みました。



地域活性化チームは、夏と秋に行った新世マルシェの取組から学んだことを伝えました。

個人研究では、「人間と動物の関係」をテーマに、ワンヘルスについて研究しました。



放射線測定チーム
放射線測定チームは、身近な場所の放射線量の測定を行い、福島県との比較から、福島県の安全を確かめました。



福島ボランティアチーム
福島ボランティアチームは、福島県を訪問した三人が、震災当時の様子や現状などについて調べたことや、震災や原発事故を忘れないために活動されている方、震災後から復興のために活動されている企業の方々から学んだことについて報告しました。また、現地の福島県立相馬高等学校の生徒たちとの交流や福島県知事と教育長を訪問した際の様子についても伝えました。

福島ボランティアチームは、福島県を訪問した三人が、震災当時の様子や現状などについて調べたことや、震災や原発事故を忘れないために活動されている方、震災後から復興のために活動されている企業の方々から学んだことについて報告しました。また、現地の福島県立相馬高等学校の生徒たちとの交流や福島県知事と教育長を訪問した際の様子についても伝えました。

歴史探究チームは、福島県を訪問した二人が、大牟田と福島の共通点や歴史的なつながりを発見したことなどを伝えました。



3年間を振り返って、後輩に伝えたいこと (3年次)

3年次は、後輩に伝えたいこととして、今年度新たに取り組んだ「ディベートバトル」、進路実現のために取り組んだことや心構えなどを劇の形で発表しました。多くの3年次がステージに立ち、それぞれの思いや努力してきたことなどを伝えました。



3年次になった主役の三人は、面接試験でアピールできなかったことに悩んでいたところ、魔法使いの力で3年前にタイムスリップ！



scene2 電話対応など
タイムスリップした三人は、1年次の「ようこそ先輩」で、卒業した先輩から大学進学のために努力したこと、就職試験で苦労したことなどの話を聞きます。



3年次の先輩が取り組んでいるディベートバトルを見せてもらいます。テーマは「ボランティア活動はポイント制で行うべきか?」。熱い議論を目の当たりにします。



scene4 自分に自信がわいた!
再び3年次になった三人は、面接試験を迎えます。友人たちとこれまでの3年間を振り返り、自分の強みや目標をはっきりと伝えるために、自信をもって面接に向かうことを誓います。



無事に面接試験を終えた三人は最後に、後輩たちに向けてメッセージを伝えます。先輩からのメッセージは、後輩たちの心に響きました。

展示発表

ホワイエでは、各年次や委員会の活動の成果を展示しました。1年次は「職業調べ」、2年次は「課題研究」、「インターンシップ報告」「福島訪問」、3年次は「1・2年次に向けてのメッセージ」、保健委員会は「ワンヘルス」について展示を行いました。

